

第6回 国際放射線研究会議 について

第6回 国際放射線研究会議 (International Congress of Radiation Research, 東京赤坂, 都市センタービル, 全共連ビル) を, 1979年5月13日~19日まで開催致します。

御承知のように, この会議は, 物理学・化学・工学・医学・農学・生物学・遺伝学などのきわめて広汎な自然科学分野に関係がある, たいへん学際的な会議です。

日本学術会議との共催も決まり, 国内外の多数の方の参加を希望します。

アブストラクト等の締め切りは1978年11月30日です。目下, 登録, アブストラクト等の申し込み用紙の入ったセカンド・サーキュラーを配布中です。

まだセカンド・サーキュラーを手に入れておられない方は, 至急下記へ御連絡下さい。

〒113-91 東京都文京区本郷郵便局
私書箱第152号

第6回国際放射線研究会議事務局

tel. 03-812-2111 内線3696, 7729

第1回 南極気水圏シンポジウム 開催のお知らせ

第20次南極地域観測隊(今秋出発予定)から3カ年の予定で南極域気水圏観測計画が実施されるのを機会に, 国立極地研究所で, 気象学, 雪氷学その他関係研究諸分野におけるこれまでの研究成果と今後の研究展望に関し, 上記のシンポジウムが開催されます。日時などは次のとおりです。

日時 昭和53年12月5日(火)~6日(水)10時~17時

場所 国立極地研究所講義室

講演申込締切期日 昭和53年8月31日(木)

講演申込先 国立極地研究所 南極気水圏シンポジウム係(〒173 東京都板橋区加賀 1-9-10)

月例会「高層気象」のお知らせとプログラム

日時 昭和53年9月28日(木)9時30分~12時

場所 気象庁第1会議室

発表題目

1. D55 B2 アンテナの指向特性の改善について
福森正光 (高層気象台)
2. 現用ゾンデの上昇と落下について
忠鉢 繁 (高層気象台)
3. 福岡における夏期の低層の風について
狩生義明 (福岡管区高層課)

4. ドブソンオゾン分光光度計の国際比較参加の報告
村松久史 (気象研究所)
5. オゾンゾンデの国際比較参加の報告
中村匡善 (気象庁高層課)
6. 輻射ゾンデの計算式の検討
穂田 巖 (高層気象台)
7. オゾン全量の経年変化と器械定数の補正
池田 弘, 大越延夫
(高層気象台)